質量分析により変貌する
臨床検査の最前線2019

日　時　2019年 7月 22日(月)　10:00～16:55（受付開始 9:30～予定）

会　場　御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

新御茶ノ水駅直結，JR御茶ノ水駅より徒歩1分

【*Organizer*】

野村文夫 先生
[千葉大学名誉教授/千葉大学医学部附属病院 マススペクトロメトリー検査診断学 寄付研究部門 特任教授]

【*Keynote Lecture*】

質量分析で進化する治療薬物モニタリング
眞野成康 先生
[東北大学病院　教授・薬剤部長]

臨床化学検査におけるLC-MS/MS：その利点とピットフォール
佐藤守 先生
[千葉大学医学部附属病院 マススペクトロメトリー検査診断学 特任准教授]

GC-MSによる尿ステロイドプロフィル-測定系と検体受託体制の構築
本間桂子 先生
[慶應義塾大学病院 臨床検査科]

質量分析装置を用いた微生物同定検査について
～抗酸菌種同定を中心に～
山本英俊 先生
[株式会社ビー・エム・エル BML総合研究所 細菌検査課]

真菌症の現状とその診断ツール
亀井克彦先生
[千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野 教授]

お申込みはこちら

https://dialogue2005.com/Clinical_MS2019/

上記ウェブサイトをご参照の上、オンラインにてお申し込みください。
講演会場の席数には限りがあり、定員に達し次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

質量分析により変貌する臨床検査の最前線 2019 事務局
Dialogue
E-mail : symposium@dialogue2005.com